

DX人材育成事業【奈良市】

個別事業費	7,843 千円
交付金額	3,750 千円

地域の実情と課題

- 結婚や出産を機に離職する女性が多く、都道府県別に見ても、年齢階級別就業率（M字カーブ）は全国でも下位である。
- 求職者の多くは事務職への就職を希望される中、事務職の有効求人倍率は非常に低く、正社員としての採用を勝ち取ることが難しい現状がある一方、IT職種の有効求人倍率は比較的高く、今後産業構造が大きく変わっていく中で、IT職種は比較的雇用が安定することが予想される。

事業の特徴

デジタル化が進む現代においてますます需要が増えると思込まれるIT分野や、非IT分野の企業のDX化を担う職種への就職に役立つスキル支援を行うため、結婚や出産などで一旦離職した女性や新たに就職活動を志す女性を対象に、DX人材養成講座を提供することにより、奈良市、木津川市及び近隣の企業の即戦力としてDX人材の養成に焦点を当てたスキルアップを促進し、受講者のマッチングの場として合同企業説明会を開催した。

事業の効果

- 関係機関や庁内窓口へのチラシ設置や市の広報誌で周知したことで、多くの応募につながった。また、受講生の離脱を防ぐため、アーカイブ配信や受講後に理解度に関するアンケートを収集したうえで、出席確認と個別フォローを行い、受講継続とスキル習得を支援することができた。また、受講生にキャリア面談を行い、就職につなげることができた。
- DX人材養成講座は、30名の定員に対し、2倍超の72名もの応募があり、求職者のニーズに合致した講座を展開することができた。また、事業者が面談による応募者の選考を行うことにより、確度の高い求職者の参加を実現することができ、当初の定員を上回る35名の受講生に講座を提供し、目標値を超える20名の就職決定者を輩出することができた。

目的・目標

企業の即戦力としてのDX人材の養成に焦点を当てたスキルアップを促進し、就職までの支援を一貫して実施することにより、市内の就業意欲の高い女性の就職や自立を目指すとともに奈良市、木津川市及び近隣の企業のDX化を推進し、産業の振興につなげる。

	目標・KPI	目標	実績	達成率
事業目標	就職決定者数	15名 (アウトカム)	20名	約130%

連携団体

- ・木津川市

上記の団体と連携し、奈良市、木津川市及び近隣の企業への事業周知を実施した。

今後の課題

企業への応募数は一定数あるものの、採用決定にいたらない事例が見受けられる点が課題であり、今後は、企業側の選考基準によるものなのか、受講者側のスキルとミスマッチによるもののかなど、要因の分析を行う必要がある。

事業の概要

DX人材養成事業（企業ヒアリング・講座・オンライン企業説明会）の実施

デジタル化が進む現代においてますます需要が増えると思われるIT分野や、非IT分野の企業のDX化を担う職種への就労に役立つスキル支援を行うため、結婚や出産などで一旦離職した女性や新たに就職活動を志す女性を対象に、DX人材養成講座を提供することにより、奈良市、木津川市及び近隣の企業の即戦力としてのDX人材の育成に焦点を当てたスキルアップを促進し、合同企業説明会を開催した。スキル獲得から就職支援まで一貫して実施することにより、市内の就職意欲の高い女性の就職や自立を目指すとともに市内企業のDX化を推進し、産業の振興に繋がれた。

STEP 1 企業ヒアリング実施・講座カリキュラム作成

企業の即戦力として求められるDX人材について経営者や採用担当者を対象としたヒアリング調査を実施し、各企業のニーズ調査結果を踏まえた講座カリキュラムを作成
 →AIや各種デジタルツール活用

STEP 2 受講生募集・講座実施

申込者には面談を実施し、講座への意欲やスキル等をヒアリングのうえ、受講生を選定し、企業ヒアリング調査をもとに作成したカリキュラムによる講座の運営を行い、市内及び近隣市町村の企業の即戦力となるDX人材を養成

STEP 3 就職支援・オンライン企業説明会実施

- オンライン形式でスキルを備えた人材と直接繋がる企業説明会を実施DX人材養成講座の受講者を対象にキャリアカウンセリングや面接対策を実施
- 企業ヒアリング調査に参画した企業等とDX人材養成講座の受講者のマッチングの場としてのオンライン企業説明会を実施

内定



結果・実績

講座期間	10/28～12/19	応募者数	72人
講座回数	全20回×3時間	受講者数	35人
(別途、オリエンテーション・特別講座2回実施)		就職決定者数	20人
		就職活動中	5人

	目標・KPI	目標	実績	達成率
事業目標	就職決定者数	15名 (アウトカム)	20名	約130%